

## 令和5年度 自己評価報告書及び学校関係者評価報告書

学)岸野学園 すもも木幼稚園

## 1. 本園の教育目標

- 健康でのびのびした子ども
- 集団生活のルールを守り、礼儀正しい子ども
- 社会に貢献できる、自立した大人を育む
- 情操豊かで、りこうな子ども
- 思いやりのある、やさしい子ども

## 2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

幼稚園教育要領に則り、質の高い教育の実践を目指す。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	子ども達の運動能力・体力向上・健康増進・コミュニケーション能力向上に向けた改善・見直しを行う	B	最近の温暖化の影響で気候・気温に対応するため体操教室や体育ローテーションなどカリキュラムを子ども達の無理がないよう見直しを行い、柔軟な対応ができた。尚、今年度より新たな取り組みとして、逆立ちなどを取り入れ子ども達の運動能力・体力強化のための新たな取組を実施できた。 又、English 教室（英会話）に於いて、多文化社会に向けたコミュニケーション能力の向上を図ることができた。
2	教育の質向上のために、園内研修を充実させる	B	数多くの研修を実施することはできなかったが、その中で有意義な研修ができた。
3	仕事の効率化・働き方改革に対応した体制の整備	B	時間管理や効率化に取組み全体的な残業時間を減らすことができた。引き続き各教職員の業務シェアや時間内に行う意識改革を推進していく。

評価 &lt;A&gt;十分に成果があった &lt;B&gt;一部成果があった &lt;C&gt;少し成果があった &lt;D&gt;成果がなかった

## 4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	コロナ禍にあるため様々な障害に直面したが、上記の評価項目に対し取り組んだことで、改めて子ども達への教育の重要さを感じ、一つ一つの教育活動の意義を理解し質の高い教育を実践することができた。また、来年度に向けての課題や改善点などを考査し取り組んで参りたい。又、近年進むダイバーシティ化に向けて、コミュニケーション能力の向上を図ることができた。

評価 &lt;A&gt;十分に成果があった &lt;B&gt;一部成果があった &lt;C&gt;少し成果があった &lt;D&gt;成果がなかった

## 5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	環境	近年の異常気象のため、主に室内を中心とした教育環境の見直しが必要だと感じている。そのため子ども達の増進や豊かな保育活動のため、教室・園庭・ホールなどに於ける教育環境の見直しを図り、環境改善に取り組む。
2	安全管理	最近小さいながら地震が頻発しており、いつ災害が発生しても不思議でない状況である。そのため災害・緊急時に備えて日々安全管理の徹底を行い、不測の事態を考慮した避難訓練や防犯訓練を行う。
3	幼小接続	卒園後に向けた小学校との交流・情報共有の推進していきたい。

## 6. 学校関係者評価委員会の評価 {当園評議員の評価コメント}

近年の異常気象のため夏などは高温・多湿になる猛暑日が続く傾向にあり、子ども達の熱中症などが危惧される。そのため園庭で活動ことも重要だが、その日の天候に合わせた柔軟な保育カリキュラムを考え対応してもらいたい。又、これからの多様性社会に向けた取り組みとしても、English教室（英会話）はコミュニケーション能力向上のためのひとつの良い教育だと思われる。